

県立図書館では、読書団体の育成と読書普及活動の推進を図るため、貸出文庫（100冊まで自由に選本）と10冊文庫（同じ本を10冊セット）の事業を実施しています。

あれは三年前、「読書週間に子供たちにお話会をしてもらえませんか。」という小学校からの1本の電話がきっかけでした。各家庭で自分の子供に読み聞かせをしていた主婦4人が集まりました。結果は大好評。定期的にお話会をしてくれないかと再び依頼があり、『魔法のとびら』が発足しました。まずはお話会の始まりと終わりの歌作り。子供たちの喜ぶ顔が見たくて、お話会の準備のために何回も集まり、ああでもないこうでもないという学習会を重ねました。その頃この県立図書館の団体文庫のことを知り、早速利用しました。まずはみんなで本を借りに行き、あれやこれやと選ぶ楽しさ。50冊（今は100冊）借りれるので絵本の種類の巾がグーンと広がりました。さらに1ヶ月間借りれるのでじっくりと本が選べ、グループ内での回し読みができます。私たちの活動の原点は、“子供たちの笑顔、安らいだ顔、満足した顔が見たい”です。そのためには、私たちの心が平安で満たされていなければなりません。ですから、生活をより楽しく豊かにするために、絵本ばかりで

なく小説や趣味の本等も借り情報交換を深めています。こうして今は、メンバーも増え、学校だけでなく児童館でのお話会等活動の場を広げています。また最近では、学校図書館と子供たちとの橋渡しにも一役買いたいと、図書館にお話会で読んだ本のコーナーを作ってもらったり、図書館にある本の紹介をしたり、図書館について考える学習会に参加したりしております。

代表 愛甲かおり



レファレンスコーナー（閲覧室から）

あなたも読みたい本と出会ってみませんか！

— あなたの読みたい本を全国の図書館から探すことができます —

懐かしい本、もう一度読みたい本…。あなたにとって出会いたい本は？

全国の公共図書館では、図書館相互で資料の貸借を行うことができるのをご存知ですか？

どこの図書館にどんな本があるのかを調べるためには、「国立国会図書館総合目録ネットワーク」というシステムを使って探すことができます。県立図書館では、探した図書を依頼し送ってもらい、その後貸出しをいたします。（2003年7月より個人の館外貸出を始め多くの方が利用されるようになりました。2003.7～2003.12までの貸出冊数204冊）※ただし、国立国会図書館の図書および貸出館の規定により館外への個人貸出のできない図書は、当館内で閲覧していただくこととなります。

こんな本を探して下さい

